



散策マップ

3 邸めぐりコース

舞子公園をもっと楽しむ

旧木下家住宅（国登録有形文化財）

旧木下家住宅は、もとは又野良助氏が私邸として昭和16年に竣工した数寄屋造近代和風住宅です。昭和27年に木下家（木下吉左衛門氏）の所有となり、平成12年に故木下吉治郎氏のご遺族から兵庫県が寄贈を受けました。阪神・淡路大震災以後、姿を消しつつある阪神間の和風住宅のなかで、創建時の屋敷構えをほぼ完全に残す貴重な建物として、国の登録有形文化財に登録されました。前庭と中庭には創建時の庭造りの様子が残っており、隣接する舞子公園と融合した緑豊かなたずまいをお楽しみください。

文化財建築3邸をめぐる

3邸めぐりコース

舞子デッキ → 孫文記念館 → 旧武藤山治邸
→ 旧木下家住宅 → 舞子デッキ

孫中山記念館（移情閣）

ノスタルジックな面影を漂わせる、3階建ての八角堂がシンボルの「移情閣」は、大正4年に神戸の貿易商・呉錦堂が建てた別荘です。昭和59年には「孫中山記念館」として一般公開され、かつてここを訪れた中国革命家孫文に関連する資料を展示しています。平成5年に「県指定重要有形文化財」、平成13年には「国指定重要有形文化財」に指定されました。

旧武藤山治邸（国登録有形文化財）

「旧武藤山治邸 旧鐘紡舞子倶楽部」は、鐘紡の中興の祖と言われ、衆議院議員として活躍した武藤山治（1867年-1934年）が、明治40年に舞子海岸に建てた木造2階建てのコロニアル様式の建物です。明治期の西洋館の住宅形式や当時の実業家の生活を知る貴重な建物です。

凡例

- トイレ
- 多目的トイレ
- おむつ替えシート
- エレベーター
- エスカレーター
- 駐車場
- 喫茶
- 食事・軽食

舞子公園管理事務所 HP へ
アクセスしてね！

便利でお得な 3邸めぐり入館券

大人
340円



※各邸窓口で販売しています。
※3邸のうち1邸でも休邸の場合は、販売しません。